

議 事 録

会議の名称	令和6年度第1回岩倉市環境審議会
開催日時	令和6年7月22日（月）午前10時から正午まで
開催場所	市役所7階 会議室7
出席者 （欠席委員・説明者）	出席委員：千頭会長、川田委員、岸委員、寺澤委員、早川委員、 奥田委員、三輪委員、若園委員、花井委員、大矢委員 欠席委員：賀田野委員、山内委員 説 明 者：環境政策課長、都市整備課長、清掃事務所長、 さくら・川・環境グループ長、計画営繕グループ長、 さくら・川・環境グループ主任、計画営繕グループ主任
会議の議題	1 委嘱状交付 2 市長あいさつ 3 自己紹介 4 会長、職務代理者の選出 5 議題 （1）審議事項 ①保護樹の指定・解除について ②第2次岩倉市環境基本計画の進捗等について （2）報告事項 ①ごみ収集量と資源回収量の状況について ②環境月間の取り組みについて ③ゼロカーボンシティ推進プロジェクトについて ④主要河川水質調査結果について （3）その他 6 その他
議事録の作成方法	■要点筆記 □全文記録 □その他
記載内容の確認方法	■会議の委員長の確認を得ている □出席した委員全員の確認を得ている □その他（ ）
会議に提出された資料の名称	・次第 ・環境審議会委員名簿 ・岩倉市環境審議会規則 ・保護樹の指定・解除について〔資料1〕 ・第2次岩倉市環境基本計画の進捗等について〔資料2〕 ・ごみ収集量と資源回収量の状況について〔資料3〕 ・環境月間の取り組みについて〔資料4〕 ・ゼロカーボンシティ推進プロジェクト事業について〔資料5〕 ・主要河川水質調査結果について〔資料6－1・6－2〕 ・「おいくら？」のパフレット
公開・非公開の別	■公開 □非公開
傍聴者数	0人
その他の事項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 委嘱状交付

市長から各委員に委嘱状を交付

2 あいさつ

市長あいさつ

3 自己紹介

名簿順に自己紹介

4 会長、職務代理者の選出

千頭委員を会長に選出。また、会長の指名により職務代理者に賀田野委員が選出。

5 議題

（１）審議事項

①保護樹の指定・解除について

都市整備課より説明。

委員から承認を得た。（No.3の樹種については、再確認をした上で、場合によっては樹種を修正することについても了承）。

奥田委員：保護樹No.9のサクラの種類はなにか。

都市整備課：御衣黄（ぎょいこう）桜。

奥田委員：解除希望の樹木について、解除理由が「所有者高齢により管理困難」とされているが、個人管理の保護樹については、今後も同様の事象が発生することが考えられる。樹木保護の観点から、指定の継続を要望すべきでは。

都市整備課：申請者は「高齢で管理が困難なこと」「道路際に立木しており、倒木等による通行者への被害を強く懸念していること」を理由に、当該樹木の伐採を希望していた。都市整備課から、後継者による継続管理などによる継続指定を何度か要望したが、申請者の意思が固く解除することとなった。

奥田委員：そういったことなら了解した。

千頭会長：No.1の樹種は「クスノキ」で間違いないか。

三輪委員：クスノキで間違いないと思われる。

三輪委員：No.3の樹種について、「クロガネモチ」は常緑種だが、写真を見ると葉がついておらず、別種ではないか。また、保護樹の指定要件は、主に木の大きさによる部分が多いが、成長の遅い樹木は入りづらいのでは。

都市整備課：No.3の樹種は申請者からの聞き取りにより確認しているが、改めて樹種を確認する。

千頭会長：指定要件による樹種に差がついてしまう点については、将来に向けての検討材料としていただきたい。

②第2次岩倉市環境基本計画の進捗等について

環境政策課より説明。委員から承認を得た。

三輪委員：川井野寄工業団地調整池の在来種について、ハマナデシコが見られるのでご覧いただきたい。

岸 委 員：次回から資料にページ番号を記載してほしい。

No.89 のたばこに関して、本当に市民のマナーが悪く感じる。経年劣化により、地面の表示が薄くなり、分かりづらいことも原因の一つであると思う。

事 務 局：表示の状況等を確認するとともに、周知に努めていく。

千頭会長：自己評価が「4」以上のものが多いが、例えば、自己評価「3」が2年以上継続している施策等については、より具体的な改善策を検討するよう進捗管理してほしい。

（2）報告事項

①ごみ収集量と資源回収量の状況について

環境政策課より説明

若園委員：岩倉駅西側広場の花壇の清掃をしているが、タバコのポイ捨てについては、禁煙区域への指定以降、大きく減少したとを感じる。ただし、花壇の中にタバコを捨てるなど悪質な事象もある。

早川委員：ごみが減っていることは分かるが、集積場所の美観が地区によって差を感じるため、ごみの散乱抑制について検討してほしい。

事 務 局：昨年度から組立式のごみ収集容器購入補助を行っており、今年度は材料費の補助も始めた。うまく活用してもらえよう今後も周知に努める。

大矢委員：外国籍の方のゴミ捨てマナーが悪く、一つのゴミ袋に様々な種類のゴミを入れてしまっている場合もある。町内会長の立場からは指導しづらいため、市から指導いただけないか。

事 務 局：集積所のマナーについては、張り紙や回覧板による周知を基本としており、特殊な案件があれば、地区の方と市で共に訪問し、指導することもできる。

千頭会長：転入時のごみの捨て方などはどういった説明があるか。

事 務 局：転入時には複数言語のパンフレットを渡しているが、転入する市民が多言語化してきており、全ての言語には対応しきれていない。

川田委員：小学校で、出前講座をしていただき、ありがたく感じている。外国籍の方には、出前講座を受けた子どもから親に伝わる場合もあるかもしれない。放置自転車について、防犯登録から所有者に伝えることはできないか。

事 務 局：担当課に防犯登録情報の利活用について確認する。

千頭会長：資料に関して、市全体のゴミ収集量でなく、一人当たりのごみの量、なおかつ事業系・家庭系に分けて記載があると、より分かりやすいので検討をお願いしたい。

②環境月間の取り組みについて

環境政策課より説明

千頭会長：オオキンケイギクについては、いまだに綺麗な花と考えている方もいるかもしれない。

事 務 局：これからも様々な機会でも周知していく。

③ゼロカーボンシティ推進プロジェクトについて

環境政策課より説明

川田委員：大野市との交流事業は校長会での説明もあったが、現在の応募状況は。

事務局：現在は、7組20名の応募がある。

川田委員：メールを用いて広報するなどして、もう少し集まると良い。募集時期を早められると良かったか考える。平日のため、保護者の参加が難しいのも理由か。

事務局：メールによる周知もしているが、ご意見のとおり理由もあり、参加が伸び悩んでいると考える。

花井委員：いわくらゼロカーボン事業者認証制度の対象となる企業数はどれくらいか。

事務局：市内全事業者が対象であり、今年度は20～30事業所の認証を目指している。

花井委員：一定規模以上の企業に直接声掛けをすることの方が、効果があると思うが。

事務局：広く市内の事業者には地球温暖化対策に取り組んでもらう必要があるため、懇話会も開催し、その中でも周知していく。

千頭会長：商工会とも連携しているのか。

事務局：連携し、参加を呼び掛けている。

千頭会長：地球温暖化対策は企業にとってはコストカットに繋がる。改修をした費用を数年で元が取れる場合もある。

④主要河川水質調査結果について

環境政策課より説明

千頭会長：次回以降で良いが、“岩倉市”に絞った調査結果を示した資料が望ましい。

千頭会長：大腸菌検査は実施しているか。

事務局：今回の資料で報告した調査とは別の調査で実施している。

奥田委員：水辺まつりの前に調査を行っているので、安心して臨めるようにしてほしい。

3 その他

・事務局から、(株)マーケットエンタープライズと連携協定を結び、6月から利用可能になったことを報告。

早川委員：不用品を有効活用できる非常に良い取組だと思われる。広報で周知するのか。

事務局：広報8月号に掲載予定である。

奥田委員：広報も通常の周知だけでなく、より効果的に周知できると良い。

・次回開催日について、令和7年1月29日(木)午後2時～開催とする。